

## 編集後記

昨年 10 月から編集委員会の一員となりました。熱測定学会の会員歴はまだ数年ですが、この間ずっと会員数の減少傾向が続いていることを残念に思っています。

私は企業で二十数年間、蓄熱材料やヒートポンプ等の開発に携わっていました。本来、熱量測定や熱分析はこのような技術分野における基盤的な手法なのですが、企業の開発者の目から見た熱測定学会は基礎研究に特化した研究者の集団で、まるで別世界のような感じがしたものです。

今回「熱測定」の編集に携わるようになり、あらためて最近数年間の解説記事に目を通してみると、熱測定の語感が以前に私が感じたものとはかなり変わってきているように感じます。たとえば、この 2 号の解説記事のタイトルを概観すれば気づかれると思いますが、従来の熱測定のイメージからは少し外れた分野への応用に関する記事が増えています。これは従来とは違う領域において、新しい観点で熱測定を使ってみようという試みが増えていることの現れではないでしょうか。「熱測定」の解説記事を通して、さらに広い領域の研究者や技術者が熱測定に目を向けてくれるようになれば、会員の減少傾向に歯止めがかかり、長い目でみると熱測定学会の会員増につながるのではないかと期待しています。

(木村 二三夫)

## 【複写される方へ】 Notice about photocopying

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。但し(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません。(社外頒布用の複写は許諾が必要です。)

権利委託先：(中法) 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル, TEL. 03-3475-5618, FAX. 03-3475-5619, E-mail: info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡ください。また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc., 222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, U.S.A. FAX. +1-978-646-8600

## 2013 年度「熱測定」編集委員会

(委員長) 橋本 拓也

(編集委員) 飯島 正徳, 飯島 美夏, 木村 二三夫, 京免 徹, 中澤 康浩, 森川 淳子, 山崎 淳司

(拡大編集委員) 乾 隆, 小川 英生, 川上 亘作, 清水 由隆, 中別府 修

熱測定 Vol.40, No.2, 2013

昭和 52 年 5 月 27 日 第 4 種郵便物 (学術刊行物) 認可

平成 25 年 4 月 20 日 印刷

平成 25 年 4 月 25 日 発行

発行人 日本熱測定学会 猿山 靖夫

事務局 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-6-7 宮沢ビル 601  
TEL. 03-5821-7120 FAX. 03-5821-7439 E-mail: netsu@mbd.nifty.com

熱測定原稿 E-mail: edit@netsu.org

学会ホームページ <http://www.netsu.org/>

郵便振替口座 00190-5-110303